

事業報告書

令和7年5月7日

石巻市（施設名：石巻市水産総合振興センター）			
法人・団体名	石巻魚市場買受人協同組合		
代表者名	理事長 布施 三郎	設立年月日	昭和57年4月2日
所在地	石巻市魚町二丁目14番地		
電話番号	0225-96-2363	FAX番号	0225-24-9963
E-mail	s.ishikaiuke@minos.ocn.ne.jp		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
	なし		自 年 月 日 至 年 月 日
			自 年 月 日 至 年 月 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	利用者数	人/年	22,000	18,556
成果指標	指定管理者施設モニタリング 利用者満足度	点	（評価 1～5） 4	4.9

管理業務に関する内容（別紙可）

1 施設の管理運営状況

水産物流通加工業界を取り巻く厳しい現状及び環境に対応し、当水産総合振興センターが水産振興という、その設置目的に沿った業務を推進するため、関係機関の指導・助言を受けながら、水産関連業界の協力のもとに施設の有効利用・効率的運営を行った。

2 施設の現状に対する認識及び今後のあり方（課題とその解決策）

設置目的である水産業の振興を図り、漁業者及び水産加工流通業者の事業活動の活性化に資することについては運営開始以来、当センターの活用内容が大分浸透し、利用も増えて効率的な運営が出来てきた。令和7年度においては、前年度比較で利用人数は微増した。当市の主要産業の水産業だが現況は多くの課題を抱えている。石巻魚市場への水揚げ数量の減少に伴う魚価高、さらに原料調達が難しいことによる漁業生産量の減少、少子高齢化や人口減少などによる水産業界従事者の高齢化と担い手不足等水産業界は苦しい中での経営が続いている現況である。

このような状況であるが、水産業界の新たな活動の中で漁獲、魚価、販路等回復するための様々な取り組みが進んでおり、水産業がさらなる成長産業へ進んでいくと考える。当センター運営についても当センターの果たす役割、必要性、有効性について再度あらゆる事項で検討、研究し設置目的である水産業の振興を図り、漁業者及び水産加工流通業者の事業活動の場としての利用強化を図っていきたい。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

※事業実施報告書（別紙1）、収支決算書（別紙2）、事業実施決算書（別紙3）
のとおり

(2) 開館日数・休館日数

開館日数 296日（うち臨時開館2日） 休館日数 69日

(3) 施設利用者数

・会議室（大中小） 11,666人	・調理実習室 1,360人	} 計 18,556人 (前年度比 100.2%)
・試験分析・加工実習室 65人	・情報資料室 5,447人	
・浴室休憩室 18人		

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

石巻魚市場買受人協同組合理事で組織する当センター管理運営委員会を設置し状況について随時検討し、背後地水産企業で企画する研修会や講習会また健康検診の会場として積極的に利用提供した。また、水産研修生として石巻市に來ているインドネシア他の国の研修生の教育の場また、団らんの場として利用提供し水産振興及び活性化を図った。さらに、漁船員の方々が利用しやすいよう浴室休憩室の効率的な利用提供を実施し漁船員の福利厚生を図るとともに漁船誘致の推進を図った。

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

令和6年度から指定管理施設のモニタリング調査を実施しており、適正な管理運営が履行されているか、また安定的なサービス提供が行われているかなどのアンケート調査を実施している。その中で指摘・要望された事項については必要に応じ改善に向けた対策を取ることとしており、よりよいサービスの実現に向け行動している。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

当センター施設設備を計画的かつ適正に管理するため、電気工事士資格等を有する技術者を配置する事業所に点検整備等委託し、経年による機能低下と事故の未然防止、故障の早期発見に努めるなど施設の適切な維持管理（点検・保守・運転・監視・小修繕）を行い、建物機能の保持と設備の耐久性の向上を図っている。

※施設の管理業務のうち第三者に行わせた業務

- ① 電気設備点検（電気工作物保安規定に定める電気主任技術者資格が必要）
- ② 消防設備点検（消防法に定める点検資格が必要）
- ③ 浄化槽管理点検（水質検査や法定検査の検査員）
- ④ 夜間・閉館日の警備（機械警備の設置）
- ⑤ 床面洗浄・高所窓ガラス清掃・浴室等清掃

(2) 地域社会に対する貢献

施設の開館日及び休館日は、平日（月曜日～金曜日）及び土曜日を開館日とし、日曜日及び祝日を休館日としている。また、開館時間についても水産関係の朝早い特性午前6時の開館としている。

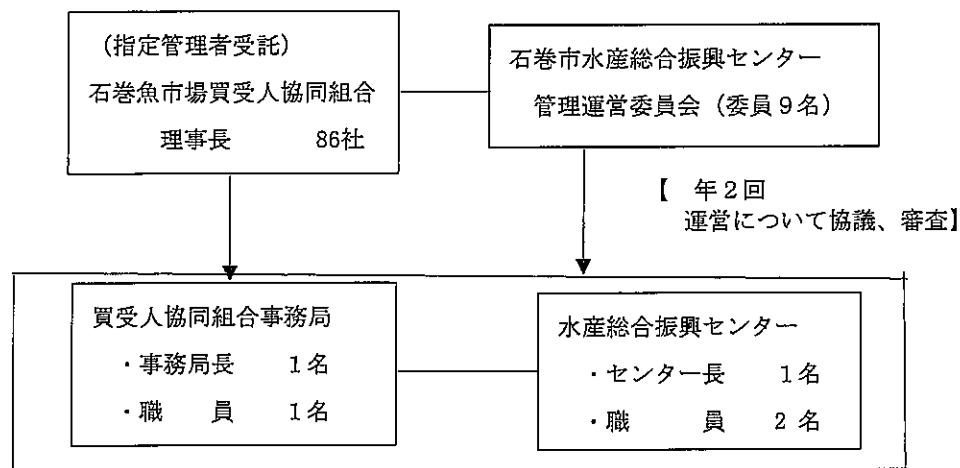
日曜日、祝日の休館日でも市民と密着した行事が開催されるときは、石巻市と協議のうえ臨時に開館し関連施設行事との連携を図った。

(3) 経費削減のための方策

各種施設管理委託業者及び貸事務室入居事業所と連携し、設備専門技術者の観点による電力、上下水道、その他関連設備等の省エネルギー対策を実施した。特に電気料金の高騰が続いているので電力の削減を徹底した。

- ・会議室が利用されていない時の廊下等の照明消灯。
- ・東北電気保安協会から省エネルギー対策についての専門的指導。
- ・会議室、調理実習室の効率的使用の推進。
- ・設備の小修繕は、外部業者依頼ではなく出来る限り当職員や設備点検委託業者の内部で応急修理を実施した。

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制



・センター職員所掌事務

センター長 施設の管理運営、事業計画、実績報告 等

職員 1名 庶務、経理、細菌検査試験業務 等

職員 1名 施設の利用許可申請受付及び利用許可の交付、利用料金徴収等

・センター職員の年休や臨時休暇の際は組合事務局職員が対応補助する。

(4) 従業員の研修実績

- ① 宮城県中小企業団体中央会が実施する各種研修会に出席し、自己研鑽に努めた。
- ② その他各種団体による研修・講習会に参加し、自己研鑽に努めた。
- ③ 年2回防災訓練を実施、積極的に参加して津波避難ビルとして指定されている当センターの機能を十分に発揮できるよう努めた。
- ④ 指定管理施設のモニタリング導入に係る職員研修（接遇の心得について）を実施した。

(5) 法令遵守

石巻市情報公開条例に準じて行っている。

業務上で提出された氏名、住所、連絡先、生年月日等の個人情報書類については厳密に保管し、その取扱いには特に注意するよう職員間で認識を共有し随時確認を実施。

当職員また業務委託従業員の労働環境に関し業務内容や勤務時間等、各法令に遵守しているか調査しながら適正実施であることを確認。

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

夜間、休館日の警備については、専門業者への委託で行った。

消防設備点検及び避難訓練は、関係法令に従い行った。このうち避難訓練は、ビル管理やメンテナンス等委託業者の職員及び貸事務室入居各事業所職員の参加協力で実施した。

また、震度 4 以上の大きな地震発生時については、管内電気受電状況やエレベータの動作確認のため、現状の安全を把握したうえ出動し対応することとしている。

(2) 災害時の非常時の体制や対応

災害発生時には、一時避難所としての機能を備えていることから、センター職員が中心となり避難者の誘導を行うこととしている。一方で石巻市及び関係防災担当部署への報告連絡と協議を行うこととしている。また、移動が可能となった時点で避難者を指定避難所に指定されている湊小学校や鹿妻小学校へ誘導することとしている。

(3) 情報公開を行うための措置について

石巻市情報公開条例に準じて行っている。

(4) 特記事項

特になし

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
情報資料室	石巻水産業の全体像を俯瞰し「総合力」と高い品質・技術によって「世界に広がる姿」PRと「石巻水産業商品」と「市場ニーズ」を結ぶプレゼンテーション&ヒヤリングスペースとして見学者及びバイヤー等向けの情報提供や石巻市の水産加工品の展示。 宮城水産高校や石巻専修大学、石巻フードツーリズム研究会等の事業紹介も行っている。	利用件数 1,977 件 来場者数 5,447 人
会議室利用	研修・情報交換・健康診断等	利用件数 440 件 利用者数人 11,666 人
試験分析・加工実習室	・自主検査	利用件数 7 件 利用者数 65 人
調理実習室	・魚食普及 ・お魚料理教室	利用件数 83 件 利用者数 1,360 人
・浴室 ・休憩室 ・洗濯室	・労働安全衛生規則第 625 条に基づく施設であり、船員や荷捌き作業を行う作業員等に限定した利用。	利用件数 14 件 利用者数 18 人
合 計		2,521 件 18,556 人

○その他

【 休館日の臨時開館 】

- ・R7年9月28日（日） 「石巻ガスお客様感謝祭」会場として臨時開館
- ・R7年10月19日（日） 「いしのまき大漁まつり」従事者控室として臨時開館

(別紙2)

令和7年度 石巻市水産総合振興センターの管理運営に関する収支決算書

団体名:石巻魚市場買受人協同組合

(単位:円)

項 目	金 額	内 訳	備 考
指定管理料	33,500,000		
利用料金	9,038,780	貸事務室・テナント使用料 8,390,760 円 会議室・調理実習室等使用料 648,020 円	
その他	4,194,486	貸事務室・テナント使用者共益費 883,212 円 光熱費負担 3,076,336 円 検査手数料 10,800 円 雑収入 224,138 円	
収入合計 ①	46,733,266		
人件費	12,566,936	給料手当 7,245,895 円、 法定福利費 1,339,591 円 事務管理費 3,953,695 円、 福利厚生費 27,755 円	
事務費	3,790,699	消耗品費(事務用・衛生用・事業用) 761,833 円 会議費 88,840 円、 通信費 368,610 円 新聞図書費 126,015 円、 修繕費 294,635 円 雑費 43,670 円、 賃借料 748,572 円 保険料 80,490 円、 公租公課 1,275,134 円 備品費 0 円 法人税 2,900	
事業費	0		
管理費	30,043,965	管理委託料 6,788,947 円 施設業務委託料 14,803,580 円 水道光熱費・燃料費 8,451,438 円	
支出合計 ②	46,401,600		
収支 ① - ②	331,666		

注意

- 1 年間(年度中途から管理を行う場合は、その中途の日から年度末まで)の収支を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙3)

令和7年度 事業実施決算書

石巻市水産総合振興センター

(単位:円)

事業名	事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支 ① - ②
		参加費	その他	計	講師 謝礼金	材料費 等	その他	計	
				0				0	0
				0				0	0
		なし						0	0
								0	0
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
				0				0	0
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0

注意 自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。